

招 招 と し か わ の 路

Information

- 3月 8日(木) 山口総合支援学校 卒業式【山口総合支援学校】
- 3月 9日(金) 鴻南中学校 卒業式【鴻南中学校】
- 3月20日(火) 大歳小学校 卒業式【大歳小学校】
- 3月26日(月) 大歳小学校 終了式【大歳小学校】
- 3月26日(月) 鴻南中学校 終了式【鴻南中学校】

■大歳地区交通安全対策協議会が功労者表彰を受賞

大歳地区交通安全対策協議会が交通安全山口県対策協議会の功労者表彰を受賞しました。大歳地区協議会の長年にわたる交通安全意識の向上や交通事故防止などの活動が評価されたものです。



11月10日に山口県庁で授賞式が行われ、弘中副知事から今野敏明会長に表彰状が手渡されました。受賞おめでとうございます。



■「やまぐち元気いきいき大賞」に山内さん

山口市が元気にがんばる人に贈る「やまぐち元気いきいき大賞」を大歳の山内明一さん(92歳)が受賞されました。



山内さんは長年、大歳史談会会長として、毎月の「大歳センターだより」に大歳の歴史を語る仕事や大歳の歴史をまとめた「郷土大歳のあゆみ」の

執筆・編集の中心を担ってこられました。



今も、明治維新150年記念事業の編集委員会に参加され、貴重な助言を頂いています。

■大歳まつりがおこなわれました

11月12日は天候にもめぐまれ早朝より多数の人々が大歳小学校につめかけ賑わいました。

特に今年は、オレンジ★みるふい〜ゆの特別出演があり、グラウンドでは「ふれあい食堂」がひらかれ、講堂では各団体の作品が展示、餅まきに歓声があがりました。



■大歳自治振興会 事務局員募集

大歳自治振興会では、地域づくりをサポートする事務局員1名募集します。
 内容:一般事務 勤務地:大歳地域交流センター内
 任用予定:平成30年4月1日から
 問い合わせ:大歳自治振興会(☎920-1700)
 ※面接日時、勤務日数、勤務時間、賃金等は大歳自治振興会までお問い合わせください。

広報委員募集中

いっしょに広報誌を作りませんか。
 facebook、SNSに詳しい方、助けてください。
 興味のある方は大歳自治振興会(☎920-1700)まで。

編集後記

今年、平成30年(2018)は明治元年(1868)から150年目にあたります。「大歳自治振興会」の明治150年記念事業「大歳・歴史マップ」が3月に完成します。この「大歳・歴史マップ」は幕末・明治維新时期にこの大歳で活躍した人物だけでなく、梶野川と吉敷川流域で生活していた大歳の祖先の暮らしが見えてきます。(白上)

まちづくり かわら版 おおとし

2018.1 Vol.49

目指します
 “安全で 明るく 住みよい大歳を”

あけましておめでとうございます
 本年も皆様と共に地域の夢を実現すべく
 大歳地域づくりに取り組んでまいります
 どうぞよろしくお願いいたします

大歳自治振興会
 会長 吉富 滋浩



成年にちなんで
 平成30年の干支は犬「戌いぬ」です。
 犬は探究心が強く忠実で誠実な性格
 です。したがって、至誠・篤実に生きる
 人間に幸運を運ぶとされています。

表紙写真:大歳野球スポーツ少年団の皆さん
 11月25日(土)に大歳小学校グラウンドで練習中に撮影

備えてわかる 災害の恐ろしさ



今年も各地で防災訓練

11月26日、上湯田上・上湯田下・周布団地・上矢原の4自治会合同防災訓練が上矢原第1公園で行われ、参加者は消火器とAEDの操作体験を行いました。防災士の板谷防災アドバイザーは、講話で「この地域は海拔15m、安政の大地震のときには周防大島に23mの大津波が押し寄せた。『まさか、あるまい』ではなく、十分に備えてこそ防災の意義が生まれる」と強調しました。

11月28日には交流列車おおとしとワークステーション大歳の合同消防訓練が大歳駅であり、21名の参加者は通報・避難・消火訓練ののち、大歳消防団の豊嶋団長から設置が義務化されている家庭用火災警報器の取り付けについて説明を受けました。防災組織を立ち上げ、訓練を行う自治会が増えてきました。この取り組みをもっともっと広げましょう。



がんばるひと in OHTOSHI Vol.13

地域でイキイキと活躍している「がんばる人 in OHTOSHI」をご紹介します！
見まもる・つながる・育てるー学校と地域ー

協育コーディネーターって知ってますか。山口では小・中が連携して、子どもたちの中学卒業までの15年間の育ちを地域ぐるみで見守り、支援しようという取り組みが進んでいますが、そのための学校と地域のつなぎ役となるのが協育コーディネーターです。できたばかりで知名度はまだ低く、ぜひ地域のみなさんのご理解を得たいと水田さんに積極的に登場していただきました。水田さんはPTA役員をした経験から、依頼があった時二つ返事でひきうけたそうです。仕事との両立は正直大変と言いますが、やれることをできるときにやってみようという前向きです。



地域協育コーディネーター
水田 佳代さん

こんな取り組みが進むのは良いことだと思いつつも、実際には学校とどのように連携したら良いのか、自分に何ができるかわからないという方が多いのではないのでしょうか。少し活動内容を紹介します。これまで、1年生を対象に昔遊びの交流会やOKB(大歳交流勉強会)での中学生が小学生の勉強を手伝う体験会やミシン授業(5年生)やプール授業での補助などを行っています。これまでも民生委員・児童委員や大歳なすの会のみなさんなどが、お願いすると快く協力して下さっています。



昨年度(H29.2.2)「昔ながらのあそびをしよう」の会

自治会レポート 今井下 編

各自治会にスポットをあて、地域の様子や日頃の悩み、抱負を自治会長さん達にざっくばらんに話していただくコーナーです。

平成30年のトップバッターは今井下自治会長の石井準二さんです。今井下は大歳地区の東部にあり、山大通りの県道と市道に隣接して、自治会員の住まいが分散している地域です。今井下自治会は自治会員232世帯と賛助会員5世帯からなり、24班にわかれた大きな自治会です。賛助会員とはお店等が今井下にあります。住まいは他の地域にある方です。今年度の一自治会一事業は10月1日に「安心・安全」をテーマに研修会を開きました。夜が長くなる時期に特に大切な「反射材」の活用や(反射材は参加者全員に配布)振込詐欺、うそ電話被害防止、救済法等について学びました。



「安心・安全」の研修会



一斉掃除のときの様子



今井下自治会長
石井 準二さん

また10月後半の一斉掃除は当日が小雨のため、4回にわたって実施し、計159名の参加者がありました。今、地区のお悩みは、今井下は自治会員が多く、ゴミ収集当番のローテーションが複雑で徹底していないので、このローテーションの改善、徹底に取り組むことです。そして新たな取り組みとして、班長さんが市報を配布する際に、単に配布するだけでなく、家庭の状況に注意し、不審な点や気づいたことを各関係団体に連絡しあう事を提案しています。



大歳歴史の散歩道 Vol.28

明治維新と言えば、尊皇攘夷運動がすぐに思い浮かびますが、その内容は曖昧模糊としています。尊皇は天皇を尊ぶことで、攘夷は日本が世界の中心であるという中国から伝わった大国思想を元にして、野蛮人は貢物をもって挨拶に来い。さもなければ打ち払うぞということを意味しています。それは征夷大将軍の任務とされてきましたから、ペリーの来航にどう対処するかは重大でした。幕府の外交官僚の対応は見事であったと今では評価されていますし、貿易の初期には輸出量が輸入量を上回るという幸運にも恵まれました。ところが攘夷運動が広がったのは、アヘン戦争などの例を見れば、貿易を開始した国は植民地や従属国に転落する危険性があると考えられ、外国の侵略に抵抗して日本の自立を確保するには攘夷が必要と考えられるようになったからで、この危機感こそ攘夷思想本来の古臭さを内包したまま、幕藩体制への不満と連動して急速に人々の心をとらえていきます。

とりわけ重要なのは、尊皇攘夷思想の流行が、こ

明治維新と石州街道 その2 尊皇攘夷って何だった？

これまで政治から排除されていた人々(主として豪農と呼ばれた村役人層)まで政治運動に巻き込みはじめ、吉田松陰は「草莽の志士」に変革の課題を託すまでになります。長州藩の諸隊への民衆の参加も攘夷運動への共感が大きく影響していました。

長州藩は文久2(1862)年諸藩に先駆けて「破約攘夷」を藩是とします。これは薩摩の島津久光が兵を率いて上洛し、幕府への勅使の護衛を名目に、江戸へ下り幕政改革(一橋慶喜の登用など)を実現し、大いに影響力を強めたことに対抗する手段でもありました。長州人気は一気に沸騰し、それは幕末を通じて一貫しています。

しかし、攘夷を藩是にした中心人物周布政之助自身が攘夷戦争は「卵を石にぶつける」ようなもので、なるべく早く開国へ舵をきることを考えていました。「攘は排なり、排は開なり。夷を攘(はらい)て後、国を開くべし」との漢詩には、その思いが込められていますし、攘夷を掲げ本気で外国と戦争になれば、勝利はありえないとの自覚も顔をのぞかせています。